

ユニフォームレンタル 簡単お見積り

ご存知ですか？ 事務服の運用、買取とレンタル

どちらの方のメリットが大きいですか。(お客様の状況により、異なります。)

※参考までに、ご希望のカタログコーディネートを 사용하여簡単なお見積りをご提供いたします。

事務服運用アンケート

①現在の調達手段	<input type="checkbox"/> 買取	<input type="checkbox"/> レンタル		
②着用者の人数	人			
③1人あたりのアイテムと枚数	ジャケット (枚)	ベスト (枚)	<input type="checkbox"/> スカート/ <input type="checkbox"/> パンツ (枚)	ワンピース (枚)
	ブラウス(長袖) (枚)	ブラウス(半袖) (枚)	その他アイテム(スカーフなど) (アイテム名 枚)	
④着用者のいる事業所数	カ所			
⑤退職率(年間の入退職数/総数)	%			
⑥契約期間(レンタル利用時)	年			
⑦見積り希望のコーディネート (掲載しているカタログ名とページ番号) (記入例: 2021SSカタログ p.25,p.120)				

法人・施設名			
フリガナ			
ご担当者名		部署名	
電話番号		E-mail	

<メリットを判断するポイント>

- 手元保管の予備在庫の状況
- 入・退職に伴う経費(制服の買い足し・クリーニング代)
- ユニフォーム管理担当者の負担
- 買い替えの際の一時負担金

次回モデルチェンジに備えて、この機会に検討資料を入手しませんか？

代理店名

東光商事株式会社